



# 仁濟康橋

会社案内

— RenJi Health Bridge —

中国患者向け 日本医療連携・健康サポート

情報整理・受診調整・通訳同行・継続支援





# 01 / 会社概要

中国患者と日本の医療機関のあいだで、受診前後の情報整理・連携調整・コミュニケーション支援を行う会社です。

## 01

### 会社の役割



- 中国側窓口として相談背景を整理
- 必要資料を整え、相手が確認しやすい形にする
- 受診前後のやり取りを支援し、継続連携につなげる

## 02

### 主な業務



- 初期相談受付
- 医療資料整理・翻訳補助
- 日本側との日程・受入調整
- 通訳同行・現地コミュニケーション補助
- 受診後の資料整理と継続フォロー

## 03

### 基本姿勢



#### 誠実

事実に基づき、  
誇張しない



#### 慎重

確認を重ね、  
拙速に進めない



#### 境界

医療判断は  
医療機関に委ねる



#### 継続

記録を残し、  
丁寧を支える



## 02 / 事業の位置づけと役割

医療判断を行う立場ではなく、連携を整える立場として機能します。



私たちは、患者と医療機関のあいだのコミュニケーションを整え、協業の効率と安心感を高めます。



# 03 / 中国側ニーズの理解

中国患者・家族の相談には、医療情報だけでなく、家族内の意思決定、費用感、受診時期、期待値の調整が含まれます。

01



## 家族単位での意思決定

本人だけでなく、家族・親族が相談や判断に関わることが多くあります。

02



## 期待値の整理

治療可能性、費用、日程、受入条件について、初期段階で認識を整えます。

03



## 資料状況のばらつき

検査資料、画像、病理、紹介状などが分散している場合、確認しやすい形に整理します。

04



## 受診前の不安軽減

言語、手続き、滞在、費用、診療の流れについて、事前説明を行います。

05



## 継続的な健康管理ニーズ

一度の受診だけでなく、再相談、再検査、慢性疾患管理への関心も高まっています。

中国側の事情を事前に整理することで、日本側の説明・受入・調整が進めやすくなります。



# 04 / 協業先に提供できる価値

日本の医療機関・健診機関・関連パートナーとの連携を、  
より円滑にするための支援です。

01



## 中国側窓口の一本化

問い合わせ、背景確認、  
家族との調整を一つの  
窓口で整理します。

02



## 事前スクリーニング

目的・予算・希望時期・  
資料状況を確認し、  
初期段階のミスマッチを  
減らします。

03



## 資料整理・翻訳補助

医療機関が確認しやすい形に  
資料を整え、必要に応じて  
翻訳補助を行います。

04



## 受診前後の説明支援

患者側へ流れや必要事項を  
説明し、手続き上の  
混乱を減らします。

05



## 現地同行と コミュニケーション補助

受診当日の通訳同行や  
基本的なコミュニケーション  
補助に対応します。

06



## 継続フォロー

受診後の資料整理、再相談、  
継続支援の導線づくりを  
行います。

医療判断・適応判断・治療方針の決定は、すべて医療機関および医師に委ねます。



# 05 / 連携先にとってのメリット

仁済康橋は、中国側の相談背景と資料を事前に整理し、  
日本側の連携負担を軽減します。

01



## 初期間い合わせの整理

相談目的、希望時期、  
資料状況を事前に確認し、  
医療機関側の確認負担を  
減らします。

02



## 資料確認の効率化

病歴、検査、画像、  
相談目的を整理し、  
判断しやすい形で  
共有します。

03



## コミュニケーション 負担の軽減

患者・家族への説明、  
通訳同行、基本的な  
やり取りを補助します。

04



## 受診前後の混乱防止

必要事項、当日の流れ、  
受診後の資料整理を支援し、  
手続き上の混乱を減らします。

05



## 継続連携の可能性

健診後フォロー、再相談、  
慢性疾患管理など、単発ではない  
連携導線をつくります。

患者側にも、医療機関側にも、無理のない連携を整えることを目指します。



# 06 / 対応可能な支援内容

案件特性や協業形態に応じて、以下の支援内容を組み合わせて対応します。

01



## 初期相談受付

相談目的、希望時期、  
背景情報を確認します。

02



## 事前ヒアリング

ニーズ、予算感、  
資料状況を整理します。

03



## 医療資料整理・ 翻訳補助

共有しやすい資料パック  
作成を支援します。

04



## 日本側との 日程・受入調整

予約、必要条件、  
進行上の確認を行います。

05



## 通訳同行・ 現地コミュニケーション 補助

受診当日の円滑な  
やり取りを支えます。

06



## 受診後フォロー

資料整理、再相談、  
継続連携の補助を行います。

支援範囲は、案件内容・受入条件・連携体制に応じて調整します。



# 07 / 主な連携領域

日本の医療資源と中国側ニーズをつなぐ際に、  
主に対応している領域です。



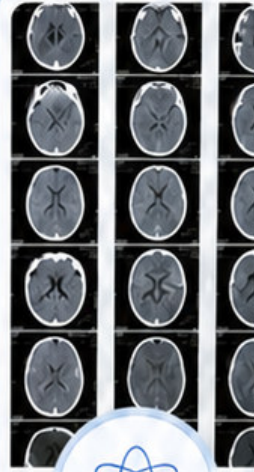
## 高度健診・ がん検診

精密健診、がん検診、  
健康リスク把握に  
関する相談と調整を  
支援します。



## 陽子線・ 重粒子線

関連資料の整理と  
情報確認を行い、  
相談・受診調整を  
支援します。



## BNCT 相談

BNCT に関する  
事前相談、資料整理、  
受診前の連携支援を  
行います。



## 再生医療

再生医療分野に  
関する情報確認と  
相談・連携支援に  
対応します。



## 慢性疾患・ 継続健康支援

受診後の継続フォロー  
や健康管理ニーズに  
応じた支援を行います。

適応、受入可否、診療方針、費用等の最終判断は、  
各医療機関および医師の判断によります。



# 08 / 協業フロー

患者側と医療機関側のあいだで、必要情報を整えながら進める基本的な流れです。



「まず整理してから動く」ことが、協業の質とスピードを高めます。



# 09 / 連携時の基本方針と境界

役割を明確にすることで、協業の安定性と信頼性を高めます。



## 私たちが対応すること



・初期相談の受付と背景確認



・医療資料の整理と翻訳補助



・日本側との日程・情報調整



・通訳同行と現地コミュニケーション補助



・受診後の資料整理と継続フォロー



## 私たちが代替しないこと



・医学的診断、治療判断、処方



・医師や医療機関の専門判断



・受入や予約の確約



・治療結果や効果の保証



・無断での個人情報共有

境界が明確であるほど、パートナーも患者も安心して連携できます。



# 10 / 協業開始時の確認事項

案件開始前に、役割・範囲・条件を共有することで、  
連携の精度を高めます。

01



## 対象領域

どの診療・健診領域で  
連携するかを確認

02



## 想定患者層

疾患像、希望内容、  
相談難易度を整理

03



## 対応範囲

紹介、同行、通訳、  
継続支援の範囲を明確化

04



## 受入条件・費用

対象条件、流れ、  
費用目安を共有

05



## 連絡窓口・返信フロー

担当者、連絡手段、  
対応時間を決める

06



## 個人情報共有ルール

共有範囲、同意、  
保存方法を確認

開始時点での認識合わせが、実務上の手戻りとミスマッチを減らします。



# 11 / 創業者プロフィールと実務スタイル

17年以上の対外折衝・医療健康関連サービス経験

01

## ノキア時代

対外折衝、連携調整、顧客理解の基礎を培う

02

## BI 時代

正確性への意識と、情報整理の実務力を深める

03

## 信達生物時代

医療健康分野で、誠実な説明と  
継続的な信頼構築を重ねる



## 仁済康橋の実務スタイル



情報を整理する

散在する資料を、相手が確認しやすい形に整える



返答を実務に落とす

曖昧なやりとりを、次の行動に変える



境界と費用を明確にする

役割、範囲、費用、リスクを先に共有する



記録を残して伴走する

やり取りを可視化し、継続連携を支える

“

すべての道が順調とは約束できません。  
だからこそ、誠実に、慎重に、できる限り尽くします。”

— 張寧



# 12 / お問い合わせ・協業相談



電話 / WeChat : +86 132 3056 9351



メール : [info@rjkqhealth.com](mailto:info@rjkqhealth.com)



LINE ID : [joanna.health.jp](https://line.me/j/qr/joanna.health.jp)



## 協業相談時に共有いただきたい内容

- 連携を想定している医療分野
- 想定する患者層と相談内容
- 希望する連携方法（紹介、同行、通訳等）
- 連携開始の希望時期



## 資料共有時のお願い

初回段階では、フルの病歴・身分証・その他の機微情報を一括送付せず、概要からご共有ください。

仁済康橋 | 中国患者と日本医療のあいだに、整理されたコミュニケーションを。



Renji Health Bridge